

鴨川小学校だより

令和6年5月15日第6号（保護者の皆様へ）

読書のすすめ

「折々の遊ぶいとまはある人の いとまなしとて書（ふみ）よまぬかな」
（本居宣長）

これは、暇がある人も時間がないと言って本を読まないものだということだそう。昔も今と同じことが言われていたようです。テレビやゲームなどの遊びが多くあり、情報もパソコンやスマートフォン等で簡単に得ることができるのですから、本離れが進んでも不思議なことではありません。

しかし、小さいときから本に親しみ、読書の楽しさを味わうことはとても大切で、また、読書はいろいろな考え方や生き方に出合ったり、想像力を高め、共感する心を育んだりできます。さらに、語彙を豊かにし、読む力など、学習を進める上で、とても大事な言葉の力を伸ばしていくこともできます。



教頭先生の読み聞かせ「バムとケロのおかいもの」

本を手にするきっかけは、人それぞれです。ただ、本に触れる機会がなければ、読書は始まりません。

今年度から、金曜日のかもがわタイムを読書の時間とし、全校読書や教師による読み聞かせなども行っていきます。本に触れる機会を多くすることで、本に親しみ、子どもたちに、読書習慣を身につけさせるための一助としたいと思います。

※交通安全教室に際し、自転車の運搬にご協力いただきありがとうございました。

※PTAリサイクル活動では、大変お世話になりありがとうございました。

※リサイクル活動終了後、PTA役員会を行いました。役員の皆様ありがとうございました。

（校長 福井 明）